

社協だより

誰もがつながり 支えあうまち たんばささやま

たんばささやま

6

第138号

令和2年5月21日発行



CONTENTS

P2~3 令和2年度 事業計画

P4 地域包括支援センターの活動

P5 赤い羽根共同募金のテーマ型募金

こども・ひきこもり居場所づくり事業

P6 新任職員の紹介

こんにちは、社協の相談支援事業所です

P7 ボランティアNAVI

丹波篠山市の福祉指標

心配ごと相談日

P8 丹波篠山市ファミリーサポートセンター

善意銀行だより

あとがき

篠山ライオンズクラブより、消毒液(次亜塩素酸水)20ℓ入を10本、スプレーと詰め替え用(3ℓ入)を、善意銀行に寄贈いただきました。即日、必要とする市内の福祉施設へ配分しました。

ありがとうございました。

人とひととのつながりや、温かさを感じられる、魅力あるまちづくり

「誰もが暮らしやすい 福祉ブランドのまち 丹波篠山市」を目指して

疾病や障がい、介護、出産、子育てなど、様々な分野の課題が絡み合い、複合的な支援を必要とする状況がある中、様々な生活課題を抱えながらも、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために、地域住民が互いに支え合い、地域をともにつくる「地域共生社会」の実現が求められています。

令和2年度、当社協では、地域や各関係機関と連携、協議を進め、既存の地域の支え合いや、地域住民の主体性を中心に置いた地域支援を推進し、市民と一緒に支え合える社協を目指します。



福祉学習推進事業



地区福祉会議



地域福祉リーダー研修会



福祉委員スキルアップ研修会

- 関連事業
- ① 地区福祉会議
- ② 福祉委員活動事業
- ③ 生活支援サービス体制整備事業
- ④ 福祉学習推進事業

推進目標 1

「住民が地域福祉活動に主体的に参加するための基盤をつくります」

地域の課題を自ら発見し、地域自らがその課題を解決していく協議の場が必要であり、その活動の積み重ねが大切です。住民一人ひとりが、主体的に地域福祉活動に取り組める環境を整備します。



見守り支援サポーター事業



ふれあい・いきいきサロン



友愛訪問事業



ボランティア養成事業

- 関連事業
- ⑤ ボランティア活動の推進
- ⑥ 福祉活動団体育成事業
- ⑦ 友愛訪問事業
- ⑧ 見守り支援サポーター事業
- ⑨ 介護支援ボランティアポイント制度事業
- ⑩ 集落等福祉活動事業
(ふれあい・いきいきサロン事業)

推進目標 2

「地域の見守り 支え合い活動を推進します」

安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進していくには、地域の見守り体制の充実や、専門職と連携した支援体制づくりが必要です。ボランティア活動を通じて、互いの自己実現を図り、これまで培ってきた豊富な知識と経験を生かした社会活動への参加を促進していきます。

推進目標
3

「暮らしを支える福祉サービスと相談体制を強化します」

地域には経済的困窮、社会的孤立を含め、多様な課題が多くあり、住民だけでは解決できない課題も多くあります。

保健、医療、福祉をはじめとした専門職と、住民との連携による世帯全体を捉えた包括的な支援の確立を目指します。

●関連事業

- ⑪ 東部・西部地域包括支援センター
- ⑫ 居宅介護支援事業所
- ⑬ 訪問介護・居宅介護事業
- ⑭ 相談支援事業
- ⑮ 心配ごと相談事業
- ⑯ 生活福祉資金貸付事業
- ⑰ ファミリーサポートセンター事業、子ども一時預かり事業
- ⑱ 給食・配食サービス事業
- ⑲ 外出支援サービス事業
- ⑳ 社会的ひきこもり就労支援事業
- ㉑ 要保護児童への支援事業
- ㉒ 介護機器貸出事業

(こども食堂)



ささっこ食堂（こども食堂）



給食サービス事業



地域包括支援センターでの相談業務



子ども一時預かり事業

推進目標
4

「住民から信頼される社協を目指します」

地域福祉を推進する組織として、安定的な組織運営を可能とする多様な財源確保と、組織構成の見直しを図り、経営・財政基盤の強化を図ります。また、求められる専門性を発揮できる人材を育成し、地域の多様な団体と連携し、住民から信頼される社協を目指します。

●関連事業

- ⑲ 法人組織体制の充実、強化
- ⑳ 災害時に備えた体制づくり
- ㉑ 善意銀行運営事業
- ㉒ 赤い羽根共同募金事業
- ㉓ 歳末たすけあい運動事業



災害ボランティアセンター設置訓練



街頭募金活動



社会福祉法人連絡協議会の取組み

こんな動きをしています！

地域包括支援センターの活動

平成12年4月、介護保険制度が始まり、福祉も「措置から契約」への時代になりました。そして令和2年で制度が開始され、20年となります。

平成18年4月には、改正・施行された介護保険法に基づき地域包括支援センターが創設されました。

「誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせること」を目標に、住まい・医療・介護・介護予防・生活支援を一体的に提供し、高齢者や他の世代も含めた地域共生社会づくりを支える「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。行政が担う福祉サービス（公助）、社会全体で支え合う介護保険サービス（共助）、地域の自発的な支え合い（互助）、自分でできることは自分や家族で行う（自助）の考え方に基づき、「独りにさせない」「孤立させない」をテーマに、生きがいや役割、介護予防や自立支援、介護者支援、地域力の向上など、市民・多

職種・行政との協働による地域づくりをめざしています。



当市では、地域包括支援センターの業務を当社協が委託を受け、東部（篠山・城東・多紀地区）、西部（西紀・丹南・今田地区）の2か所を運営しています。

介護予防、総合相談、権利擁護、地域課題の発見や地域づくり、地域ケア会議の開催、認知症対策、医療と介護の連携、要支援認定者等の介護予防サービス計画などを主な業務としており、その一部を紹介いたします。

介護セミナー

高齢者や認知症の方を支える地域の仕組みを、昨年度は地域の方、市内の介護・福祉の事業所の皆さんと、一緒に紹介しました。



認知症カフェ

地域の、皆さんが気軽にふらっと立ち寄り、ホッとひとときできる憩いの場づくりの立ち上げや、活動支援を行っています。（市内5か所で開催）



その人が望む暮らしに向けて…「地域ケア会議の開催」

その人が望む暮らしの実現に向けて、専門職だけでなく、地域の皆さんにもご協力をいただき、みんなでその人らしい暮らしのサポートについて、話し合う場を持っています。

災害を想定した避難訓練



「誰ひとり取り残されない地域づくりに向けて」をテーマに、当市では、地域の皆さんと一緒に、自ら避難することが困難な方で、特に支援が必要な方の支援計画の作成を進めています。当包括支援センターも、昨年度モデル事業に参加しました。

東部地域包括支援センター（保健センター内） 西部地域包括支援センター（丹南健康福祉センター内）

社会福祉士・保健師・看護師・主任介護支援専門員の専門職が、皆さんの暮らしに関するご相談をお受けします。



▲東部地域包括支援センター

▼西部地域包括支援センター





赤い羽根共同募金のテーマ型募金

地域に暮らす人たちが共に支え合うまち ～こども・ひきこもり居場所づくり事業～

ご支援ご協力ありがとうございました

今回で2回目の実施となった、赤い羽根共同募金運動の期間拡大募金(1月1日～3月31日)には、医療機関や募金百貨店協力企業、市民の皆さんのあたたかいご支援をいただきました。

お寄せいただいた寄付金は、丹波篠山市社会福祉協議会の実施する社会的ひきこもり就労支援事業へ配分し、社会と繋がる場、社会復帰に向けたきっかけづくりの場を提供し、有償ボランティア体験、職場体験など、他機関との連携により、段階的な就労支援体制を構築するために活用します。



募金種類	募金額
法人募金	59,234円
募金百貨店	109,803円
職域募金	3,372円
個人募金	10,000円
その他の募金	10,018円
計	192,427円



募金活動にご協力ありがとうございました (敬称略・順不同)

テーマ型募金協力医療機関

石井医院	杉本歯科医院
にしき記念病院	有本歯科医院
細見クリニック	井塚歯科医院
岡本病院	小嶋歯科医院
河合整形外科	荒木歯科医院
山鳥病院	東雲診療所
小嶋医院	後川診療所
兵庫医科大学ささやま医療センター	



募金百貨店プロジェクト協力企業

(株)豆畑 お菓子屋 豆畑
(一財)ひょうご憩の宿 新たんば荘
(株)アクト篠山 大正ロマン館
(一社)ウイズささやま クリエイティブカフェ
(株)夢こんだ こんだ薬師温泉ぬくもりの郷
パナソニックグループ労働組合連合会福祉共済センター ユニトピアささやま

新任職員の紹介



本年度より、新たに就任した3名をご紹介します。

中央：事務局長 酒井 和正

左側：嘱託職員 西田 由美

右側：嘱託職員 井田 直美

酒井新事務局長の一言

『社会福祉協議会は、丹波篠山市の社会福祉の推進を、市民、企業、行政などと連携して、地域福祉、市民の福祉を支えるところです。』

この春から、事務局の一員となり、社協の取り組む多数の事業に関わらせていただくことになりました。

どうぞ、よろしくお願いいたします。』

障がい者の 相談窓口

こんにちは、社協の相談支援事業所です

平成25年から障がい者の相談支援事業が障害者総合支援法に位置付けられています。社協でも、障がい等をお持ちの、子どもさんから大人の方まで幅広い相談の窓口として、ご本人やご家族の相談を受け、サービスを利用される方の計画相談を行っています。相談支援専門員3名で担当しています。

サービス利用について、ご本人・ご家族と一緒に考え、事業所見学に同行したり体験の様子を確認して、サービスの調整を行います。サービスを利用するために、障害福祉サービス受給者証や通所受給者証の交付が必要です。サービス等利用計画・障害児支援利用計画を作成し、サービス利用後は、



定期的なモニタリング等を行い、利用状況やご本人の様子を確認します。サービス事業所と連携し、情報共有もしていきます。必要であれば、利用計画の見直し、変更等を行います。

65歳になられる、高齢障がい者の方には、事前に市役所社会福祉課や長寿福祉課と話し合いを重ね、該当される方の介護保険の申請に向け、ケアマネジャーさんに情報提供するなど、ご本人に合ったサービスを相談していきます。

また、生活をする上で困りごとや、心配な事を一緒に考え、専門機関の案内や紹介もします。ご本人が、住み慣れた地域で、安心して、自分らしく暮らして、楽しみや目標が持てるように、お手伝いをしていきます。

〈問い合わせ先〉 相談支援事業所 ☎ 590-1113 森田やよい

募集中!

傾聴ボランティア養成講座

孤立しがちな高齢者や障がい者の悩みや不安に耳を傾け、心に寄り添う「傾聴ボランティア養成講座」を開催します。

相手の気持ちを受け止め、理解するコミュニケーション技術を学び、地域や施設でボランティア活動や、日々の生活に生かしてみませんか・・・
傾聴ボランティアとして活動して下さる方を募集します。



- | | |
|---|--|
| 講座 ：7月6日(月)、13日(月)、28日(火)
(全3回) 午後1時30分～3時30分 | 申込締切 ：6月22日(月) |
| 開催場所 ：丹波篠山市立丹南健康福祉センター | 講師 ：心理スペース「ぼれぼれ」
主宰 いなまつ ゆか 氏 |
| 体験 ：7月14日(火)～27日(月)
上記期間中の1日2時間程度 | 募集人数 ：25名(申込順) |
| 開催場所 ：特別養護老人ホーム和寿園 | 受講料 ：無料(傾聴ボランティア体験を希望の方のみ、ボランティア保険代500円が必要) |

〈申し込み・問い合わせ先〉 丹波篠山市社会福祉協議会 地域福祉課 担当：小坂 愛 ☎ 590-1112

給食(お弁当宅配)サービス利用のご案内と募集

利用者募集

日々の食事作りに困っている高齢者などを対象に、安否確認を兼ねた、お弁当宅配サービスを実施しています。

利用をご希望の方は、下記までお問い合わせください。



実施日	毎週水曜日	毎週金曜日
利用料	1食450円	1食500円
対象者	市内在住の70歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯や障がい者世帯など	市内在住の65歳以上の高齢者世帯や障がい者世帯など
申請先	丹波篠山市社会福祉協議会	市長寿福祉課高齢支援係

調理・配送ボランティア募集

調理・配送ボランティアを募集しています。ボランティア活動に興味がある方、地域のために貢献したい方、新しい仲間とともに、楽しく活動を始めてみませんか？



活動日	毎週水曜日(祝祭日、年末年始を除く)
活動内容	・調理ボランティア(9:00～11:30) ・配送ボランティア(10:30～12:00)
活動場所	・城東・多紀地区 城東公民館 ・丹南地区 四季の森生涯学習センター ・西紀地区 西紀老人福祉センター

〈申し込み・問い合わせ先〉 丹波篠山市社会福祉協議会 地域福祉課 担当：古屋 ☎ 590-1112

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

とき	ところ
6月 4日(木) 13:30～16:00	西紀支所
5日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
12日(金) 9:00～11:30	市民センター
19日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
26日(金) 9:00～11:30	市民センター
7月 3日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
10日(金) 9:00～11:30	市民センター
17日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
31日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター

丹波篠山市の福祉指標 (令和2年4月末現在)

地区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠山	11,831人	4,147人	35.1%	↑	1,238人	10.5%	→
城東	3,041人	1,335人	43.9%	↑	257人	8.5%	↑
多紀	2,964人	1,403人	47.3%	↓	253人	8.5%	↑
西紀	3,932人	1,419人	36.1%	↑	443人	11.3%	↓
丹南	15,997人	4,661人	29.1%	↑	2,195人	13.7%	→
今田	3,337人	1,207人	36.2%	↑	321人	9.6%	↓
計	41,102人	14,172人	34.5%	↑	4,707人	11.5%	↑

善意銀行だより

(敬称略)

3・4月分

金銭預託

輝美	善意の預託	・・・2,332円
チバガイギーランニング部	善意の預託	・・・4,020円
松本美千代(井ノ上)	善意の預託	・・・6,000円
匿名	善意の預託	・・・20,000円
藤木千皓(小中)	善意の預託	・・・50,000円

物品預託

芦田富基子(今田町芦原新田)	鉢植えの花16鉢・・・今田地区ひとり暮らし高齢者
園田商店	菓子60個・・・篠山養護学校
飯田成代(垣屋)	折り紙細工、絵手紙 ・・・給食サービス
西澤昭美(栗柄)	折り紙細工・・・給食サービス
小山玲子(大沢新)	折り紙細工・・・給食サービス
田中光子(川北新田)	折り紙細工・・・給食サービス

下線部は、配布先



あとがき

仕事の合間に、透明の3色ペンの中をふと見ていると、3色なのに芯が4本入っているのに気づき、あれと思いを開けると、よく使う黒の芯が、1本予備に入っていました▼「へ」と、何か小さなことですが、よく考えられていると、一人苦笑い：▼そのさり気ない工夫と気づかずに、職人のやさしさを感じました。

丹波篠山市ファミリーサポートセンター

地域で支え合う子育てネットワーク

～ファミサポ会員に登録しませんか!～

ファミリーサポートセンターは、仕事や急用で子どもの世話ができないとき、保護者に代わって、一時的に子どもさんを預かる事業です。活動に興味のある方、子どもが好きの方、ぜひご協力ください。ご連絡お待ちしております。

第2回 交流会

ママと子どもの『にこにこヨガ』 vol.1

ファミサポ会員でもある別納さんを講師に迎え、3回シリーズで行います。

ママもお子さんも笑顔になれる『にこにこヨガ』。お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。



と き 6月25日(木) 午前10時～11時30分
と ころ 四季の森生涯学習センター東館 大会議室
講 師 別納 真紀(べつのう まき)さん
 ままのw yoga 主宰
 全米ヨガアライアンスRYT200H修了
定 員 15組
持ち物 タオル、飲み物
申込締切 6月18日(木)
 ※動きやすい服装でお越しください

城東地区でも開催します!

子ども一時預かり“かんがるー”

子どもさんと少しだけ離れて、息抜きしてみませんか。ぜひ、ご利用ください。

● 6月12日(金)、7月6日(月)
 四季の森生涯学習センター東館 和室(2階)

● 6月22日(月)
 城東公民館 和室(1階)

いずれも午前10時～12時

定 員 6名(生後6か月～就学前のお子さん)
利用料 子ども1人につき 1回500円
申込締切 各実施日の1週間前までに、お申し込みください
 ・利用には申し込みが必要です
 ・会員以外の方も利用できます
 ・定員になり次第、締め切ります

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ご参加の際は感染予防へのご協力をお願いいたします。

〈申し込み・問い合わせ先〉

丹波篠山市ファミリーサポートセンター

担当 上山真子 ☎079-590-1388



当社会福祉協議会の事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止・延期することがあります。ご了承ください。